

民報 ゆうばり

国民への公約裏切り

安倍首相、TPP交渉参加へ踏み出す！

「交渉参加は許されないと夕張でも怒りの声広がる！」

安倍首相は、22日才 首相は、会談後の バマ米大統領との初 記者会見で、環太平洋 したと、TPP 「公約破りの交渉参 加は許されない」と、 交渉に参加に踏み出す 加は許されない」と、 交渉に關して、「なる 考えを明言しました。怒りの声があがって

「命の問題TPP！」

新婦人夕張支部長 久世公子

新婦人は、全国各地で「安全でおい しい野菜を日本の大地から」「食品の安 全チェック」を地道に実施し、世論と運 動が実り、2000年には全ての生鮮食 品に原産国表示、01年から大豆など 29品目の遺伝子組み替え食品の表示 義務付けが実現しています。

しかし、いま政府が国会に上程しよう としている「新食品表示法案(仮称)」 には、これらのことは盛り込まれていま せん。TPP参加促進と歩調をあわせ たものです。日本で使用できる食品添 加物は、現在800種類ほどですが、ア メリカでは約3000種類といわれてい ます。その中には、発ガン性のあること が判明し、日本での使用が禁止になっ たものもあります。食品添加物、残留 農薬の基準緩和を求められることが予 想され、心配です。

アメリカを訪問し、TPPには何も問 題はないかのようにふるまう安倍首相 は国民をあざむくもので許されませ ん。

「政権公約投げ捨て、 TPP参加」

夕張労働議長 筒井 勇治

日米首脳会談でTPP交渉参加に踏み出した安 倍総理の話はどう説明しようともつじつまが合いま せん。総選挙の公約を見直してつくづく思うこと は、アメリカ従属を絵にかいた典型的な外交姿勢で あるということ。 米側から「交渉次第では関税ゼロの例外もありう るかも」という誘いに「渡りに舟」とばかり取りついて 「例外」や「聖域」を認められたかのような表現を弄 しています。オーストラリアやニュージーランドはTPP で例外を認めています。

全国食健連事務局長の坂口正明さんは「今回の 動きは、日米首脳会談という絶好の機会に、米側 の作戦を利用して、交渉参加に向けたレールを敷 く」といって「安倍劇場」の開幕だ」と述べています

紙智子参議院議員の国会質問でも、TPP参加 は自民党選挙公約の6項目を反故にし、国民への 裏切り行為になるのではないかと指摘されています。いま、そのことが明らかになった以上「民主党政 権の公約違反」に勝るとも劣らない公約違反とし て、徹底的に追及する運動を展開しなければと決 意するものです。

います。

「公約は破るためにある？」

夕張市議会議員

くまがい桂子

12月総選挙中のこのポスター、覚え ていらっしやいますか？

TPPに参加することになれば、わ が国の農林漁業は壊滅し、食料自給 率が10%台に落ち込み、国土や環 境、地域経済の荒廃を招いて、国民の 生存基盤が根本から失われてしま います。

弱肉強食の「アメリカ型ルール」が押 し付けられ、食の安全、医療、雇用、 環境、地域経済が脅かされるのは必 至であり、国民にとっては「百害あって 一利なし」です。

財界などは「経済成長のため」とい いますが、いま、わが国の経済再生に必 要なのは、被災地の復興と内需の拡 大であり、賃金・労働条件の改善、農 林漁業や中小企業、地域経済の振 興、医療や年金など社会保障の充実 です。TPPへの参加は、それにまったく 逆行するものであり、絶対に参加すべ きではありません。

総選挙中の自民党のポスター



ゆうばり映画祭に多数の市民参加

2月21日から5日間、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2013が開催されました。

21日には、毎年恒例の衣装や黄色の小旗等によるゲストのお出迎えが、NPO法人ゆうばりファンタや夕張観光協会などの、実行委員会によってホテル・レースイ前で行列しました。



また、アディーレ会館旧レストランでは、「オールシーズン」「ひろばシューパロ」「清水沢がんばる友の会」「ライフネットゆうばり」など、ポーターセンター・シューパロ・等が、カレー、パン、マジョー、井、汁、司や

お弁当、赤飯、クッキー、コーヒーなどの食品販売、「夕張夢再生館」のハンカチ募金、青年会議所の東北物産販売など、たくさん市民が参加し、来場者に喜ばれていました。

野呂栄太郎 没後79周年 碑前祭



(碑の前で献花)

2月19日、長沼村に生まれ「日本資本主義発達史」刊行するなど優れた経済学者で有名な野呂栄太郎碑前祭が長沼町野呂栄太郎小公園で開催されました。

野呂氏は1933年治安維持法違反という名目で逮捕され、拷問を受け33才の若さで生涯を閉じました。

主催者あいさつ後、地元長沼町教育長、農協組合長など来賓あいさつで野呂氏の業績を偲びました。

メッセージは長沼、栗山、南幌各町長、岩見沢、美唄、夕張各市長などから寄せられました。

「国際女性デー 夕張集会」

- ・とき 3月9日(土)10:30～
- ・ところ 市民研修センター

I部 あれから2年が過ぎても..

「福島子ども達を保養に・夕張へ」
おはなし：くまがい桂子さん

II部 「春をよぶコンサート」

うたとピアノ：波多野信子さん



今年には寒いですが、電気ストーブが普及したとはいえ、まだまだ道内では灯油ストーブが活躍しています。我が家も灯油ストーブですが、最近は毎月の請求を見るのが恐ろしい。

灯油・燃油が高騰しています。十年ほど前まで一斗五十円前後だった灯油は年々値上がりし、ついに一〇〇円超え。道民の暮らしと営業を直撃しています。

こうした道民の実態を届けようと八日、紙智子、大門実紀史両参院議員と真下紀子道議、畠山和也党道政策委員長とともに、経済産業省など四省と石油連盟に対し、価格安定と支援策を急ぐよう求めました。



日本共産党 道国政相談室長

森 つねと

「かけある記」

「北海道から声を上げよう」